

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課	■担当係	商業係
■評価事業名称	中小企業融資預託金		
■事業開始年度			
■評価事業コード	060100 - 210	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興	
	■施策	03 活気ある商工業の振興	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	中小企業の事業資金の円滑な運用による商工業の振興。北上市中小企業融資制度に基づく融資原資の預託。		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	中小企業融資預託金	取扱金融機関	融資金額: 900,000,000円 融資実行率: 100% 融資件数: 300件	融資金額: 751,494,173円 融資実行率: 83.4% 融資件数: 209件

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	148,647	113,890	87,843	87,491	
人件費	1,043	1,276	1,221	538	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	149,690	115,166	89,064	88,029	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	実行率1%あたりコスト(預託金/実行率)	2,012千円	1,480千円	900千円	1,049千円	
02	融資1件あたりコスト(預託金/残高件数)	372.6千円	387.4千円	343.1千円	418.6千円	
03	商工会議所会員数	2,081	2,045	2,018	1,969	単年: H16末現状維持(北上1,797、和賀282、江釣子223)、最終: 単年×1.1

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

04	融資件数	399件	294件	256件	209件	
05	融資実行率(融資実行残高／融資枠)	0.739	0.769	0.977	0.834	融資枠:3,630,000千円、実行額:2,771,030千円、融資実行率:73.09%(H24年度末現在)

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

利用者に有利な県制度融資への実行が増加することにより、市制度の件数が順調に減少傾向である為預託金額は減少している。

### 問題点・課題等

市制度も利用する方がいるため、預託金廃止は不可能であるが、県制度への移行が進んでいるため、預託金縮小することは可能。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

融資件数及び実行額を注視しながら継続

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了